

## ペアレンタル・コントロールを設定している親の特性

- 水野 一成 (株式会社N T Tドコモ モバイル社会研究所)
- 近藤 勢津子 (株式会社N T Tドコモ モバイル社会研究所)
- 吉良 文夫 (株式会社N T Tドコモ モバイル社会研究所)

## 目的

スマホの利用率が上昇、ペアレンタル・コントロールの利用率が横ばい



ペアレンタル・コントロールの利用有無をスマホ利用時間の長短で分け、  
各クラスタの特性を明らかにする

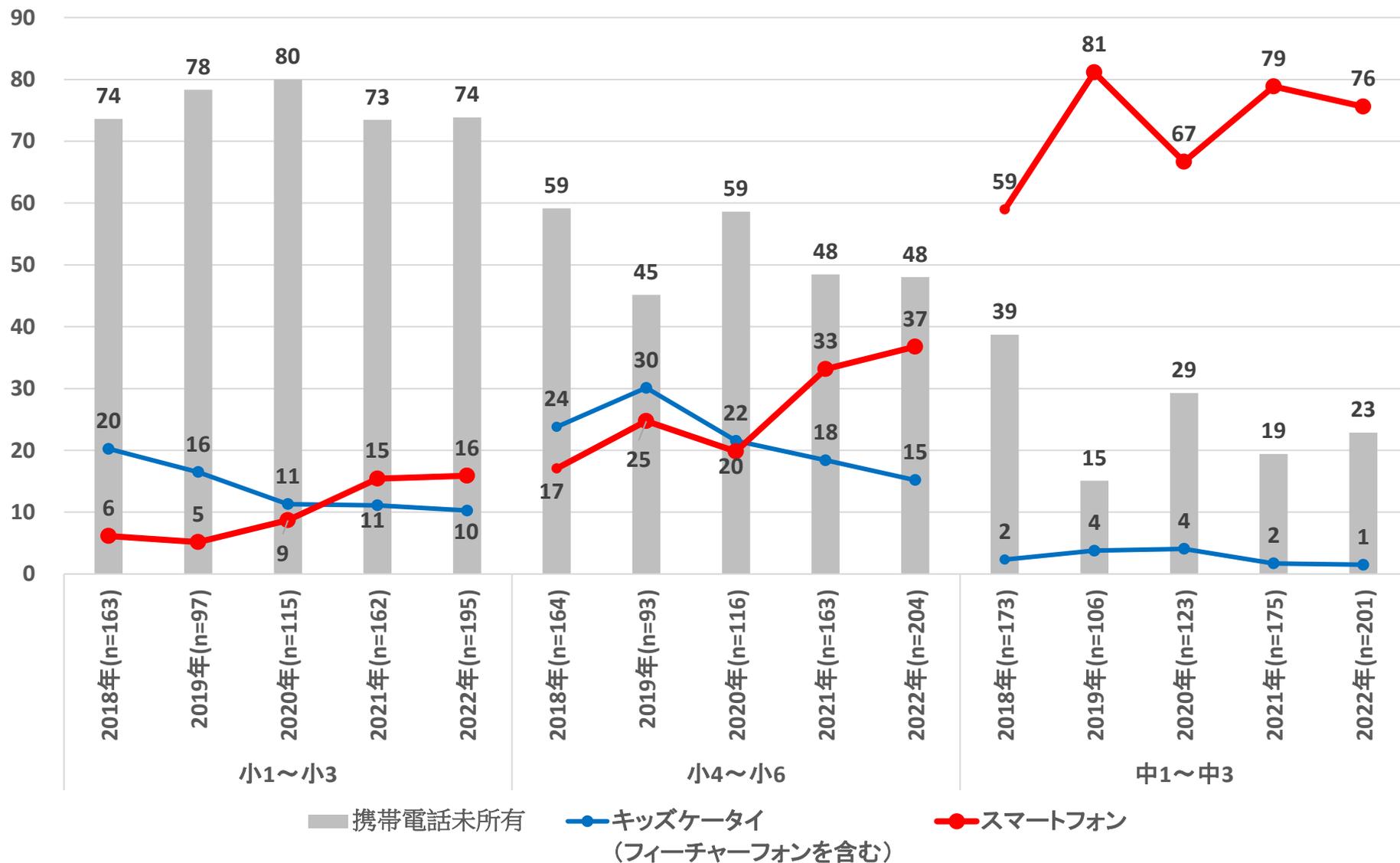
## 調査概要

調査時期	2022.10
調査方法	訪問留置調査法
調査対象	関東1都6県 小中学生の親子
標本抽出方法	QUOTA SAMPLING 性別・学年・都市規模で割付
サンプル数	600 分析対象：スマホを所有している258

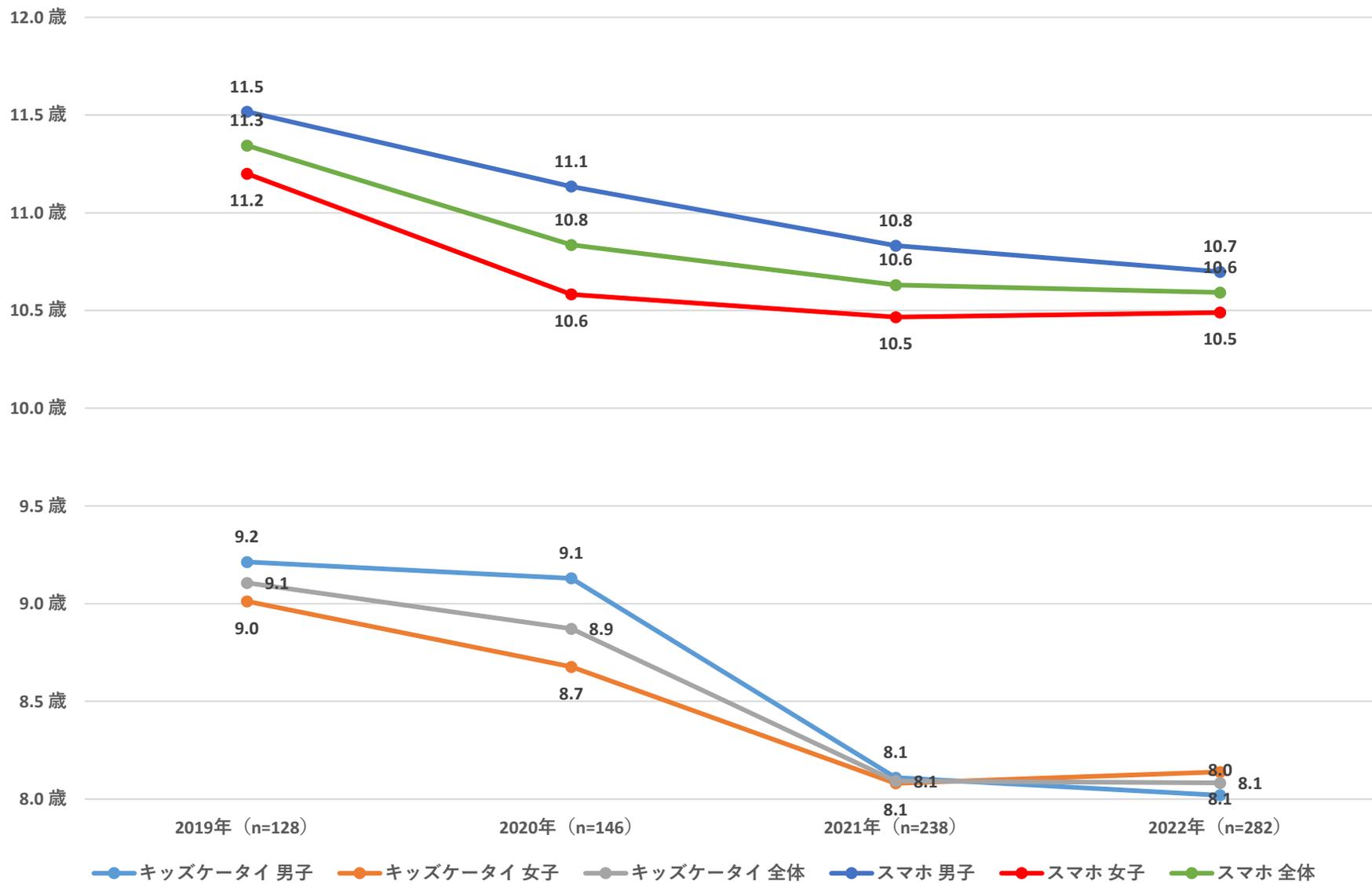
## 分析方法

数量化理論第Ⅱ類

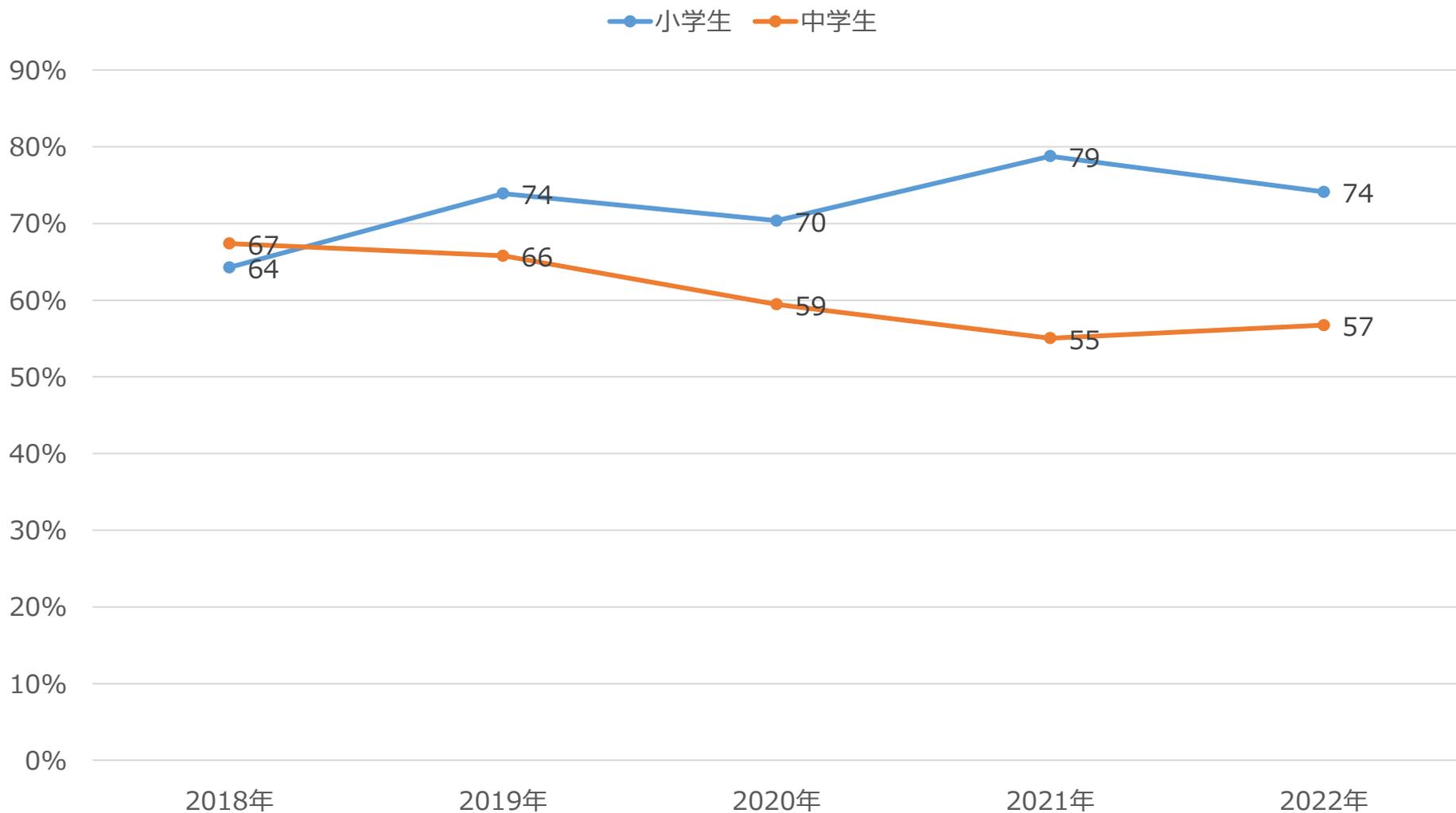
スマホ所有率 小学生は上昇傾向：低学年16% 高学年37% 中学生76%



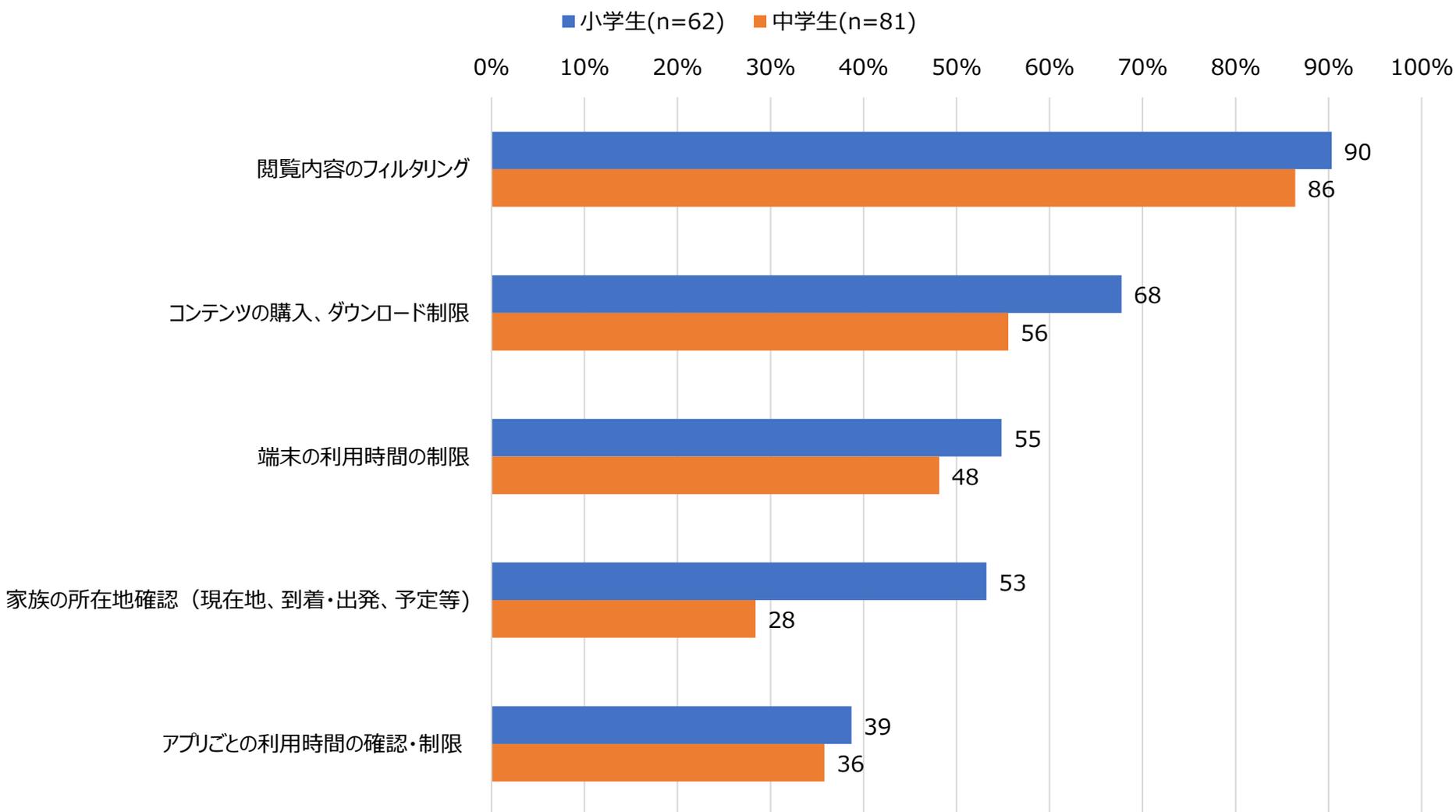
## 低年齢化が進み、男女差が縮まっている



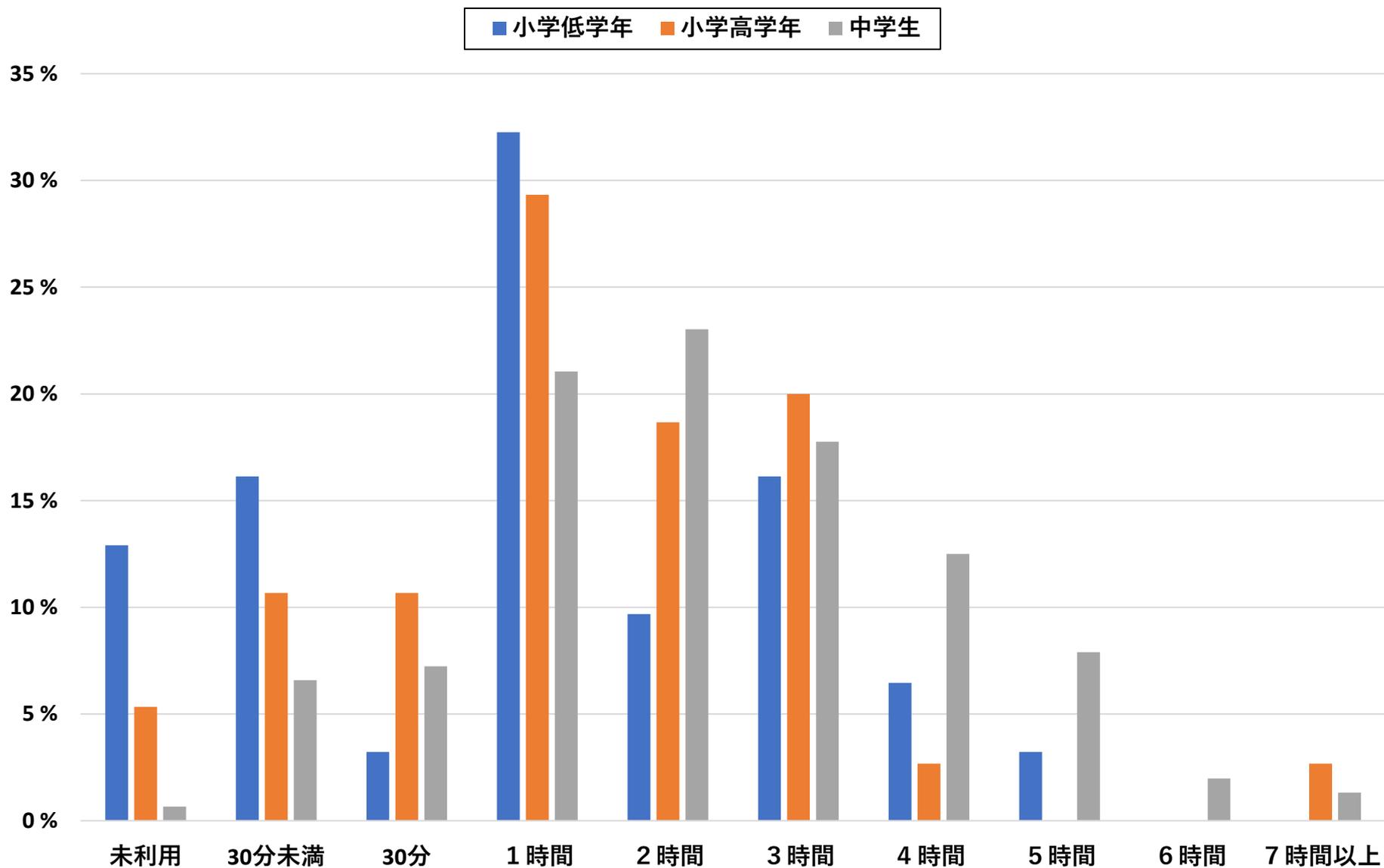
## 小学生はやや増加傾向・中学生はやや減少傾向



## 小学生が中学生と比較しペアレンタルコントロールが多岐に渡る



小学低学年1.5時間 小学高学年1.8時間 中学生2.4時間



		毎日のスマホの利用時間（学習以外）	
		2時間以上	2時間未満
ペアレンタル・ コントロール	設定	設定・高利用	設定・低利用
		34%	30%
	未設定	未設定・高利用	未設定・低利用
		19%	17%

分析  
精度判別の中率 88.9  
%

1軸

平均と標準偏差  
(群別)

	平均	分散	標準 偏差
1群：設定高利用	0.16	0.65	0.81
2群：設定低利用	-0.81	0.94	0.97
3群：未設定高利用	0.70	0.48	0.70
4群：未設定低利用	0.17	0.65	0.81

相関比 0.30 0.55

p値 0.00

判定 **[\*\*]**

2軸

平均と標準偏差  
(群別)

	平均	分散	標準 偏差
1群：設定高利用	0.44	0.84	0.92
2群：設定低利用	-0.09	0.88	0.94
3群：未設定高利用	-0.20	0.81	0.90
4群：未設定低利用	-0.64	0.97	0.99

相関比 0.14 0.37

p値 0.00

判定 **[\*\*]**

3軸

平均と標準偏差  
(群別)

	平均	分散	標準 偏差
1群：設定高利用	0.17	0.75	0.86
2群：設定低利用	-0.17	1.12	1.06
3群：未設定高利用	-0.42	0.82	0.90
4群：未設定低利用	0.54	0.98	0.99

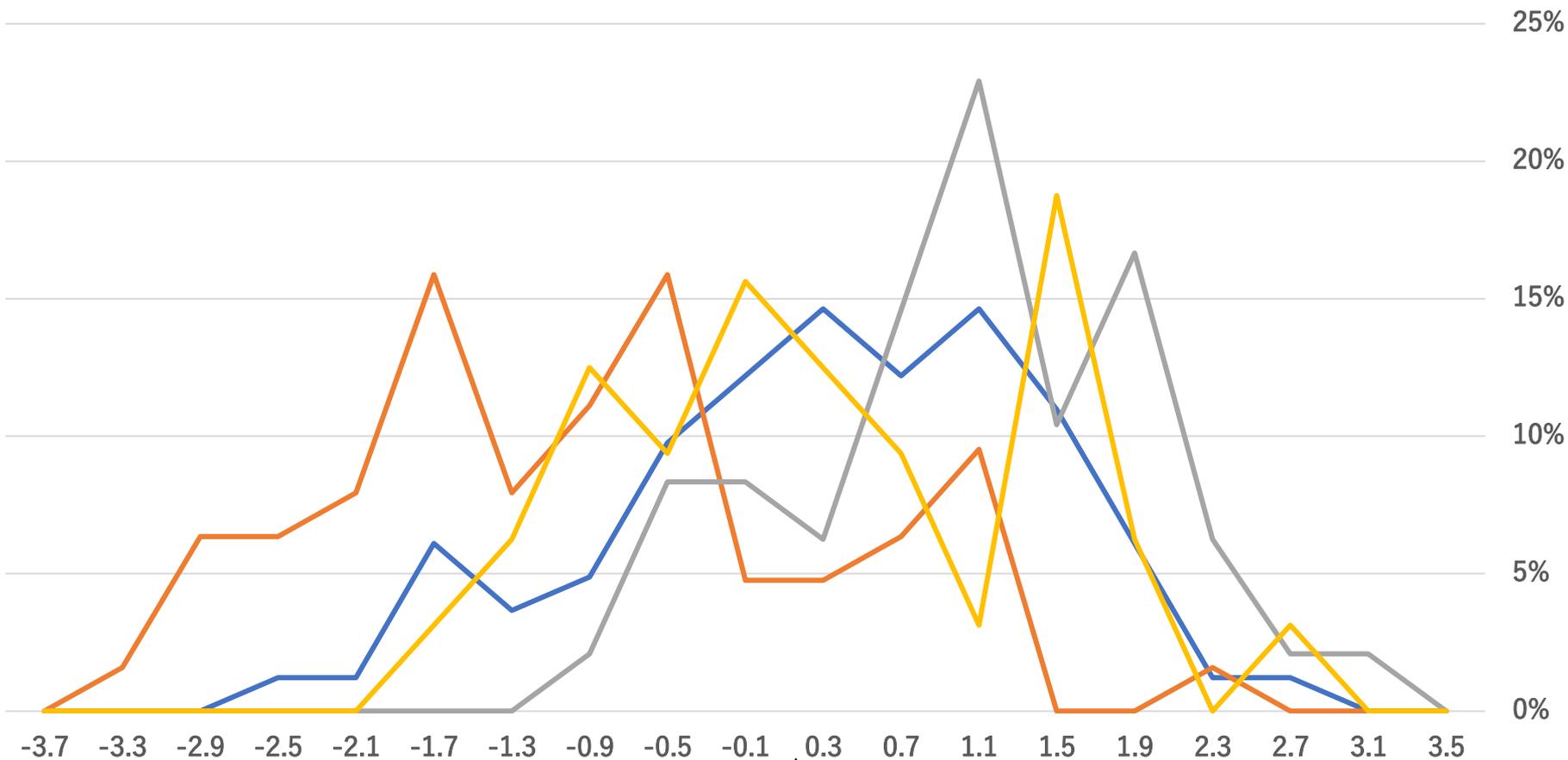
相関比 0.10 0.31

p値 0.00

判定 **[\*\*]**

**1軸は2群「設定低利用」3群「未設定高利用」**

— 1群：設定高利用    — 2群：設定低利用    — 3群：未設定高利用    — 4群：未設定低利用

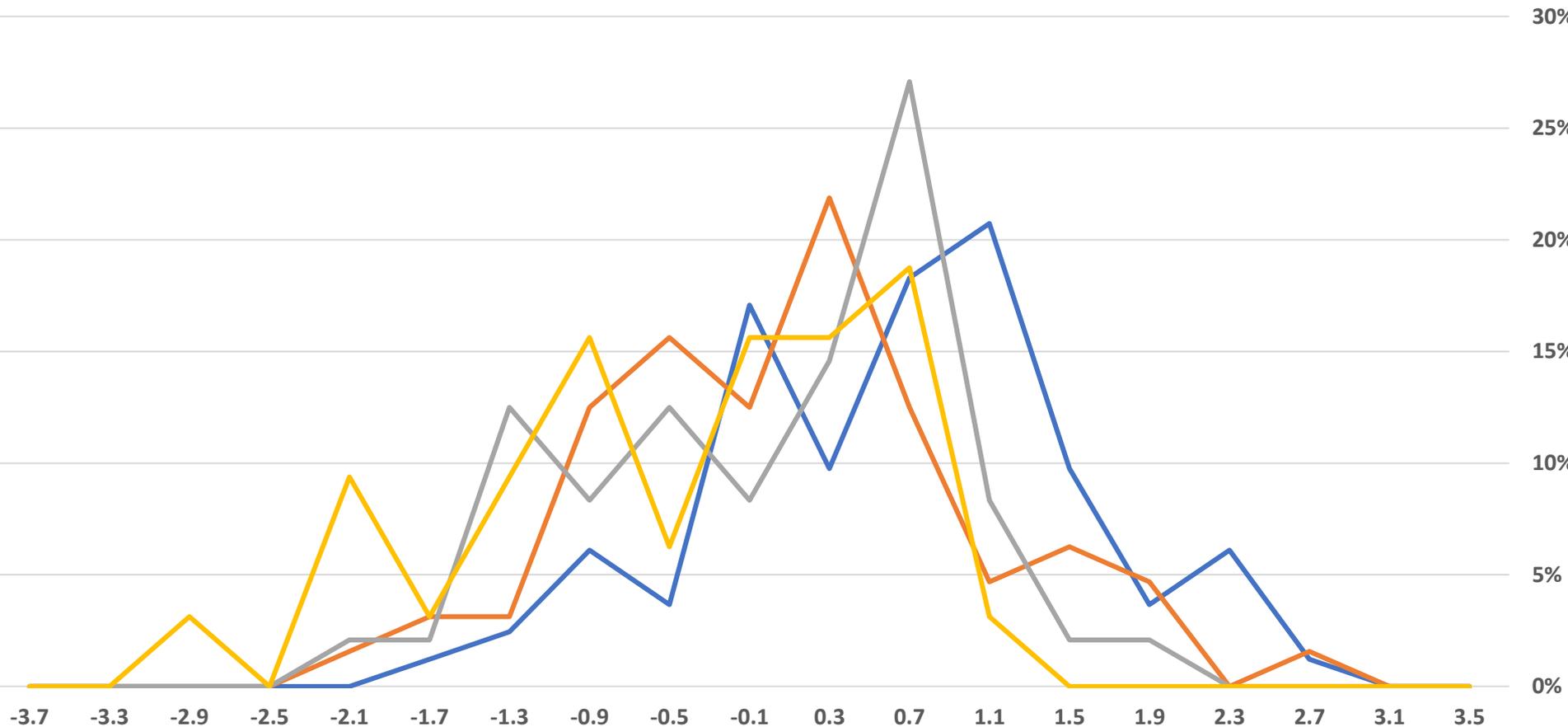


▲  
2群：設定  
低利用

▲  
1群：設定  
高利用    ▲  
3群：未設  
定高利用  
4群：未設  
定低利用

## 2軸は4群「未設定低利用」1群「設定高利用」

1群：設定高利用    2群：設定低利用    3群：未設定高利用    4群：未設定低利用



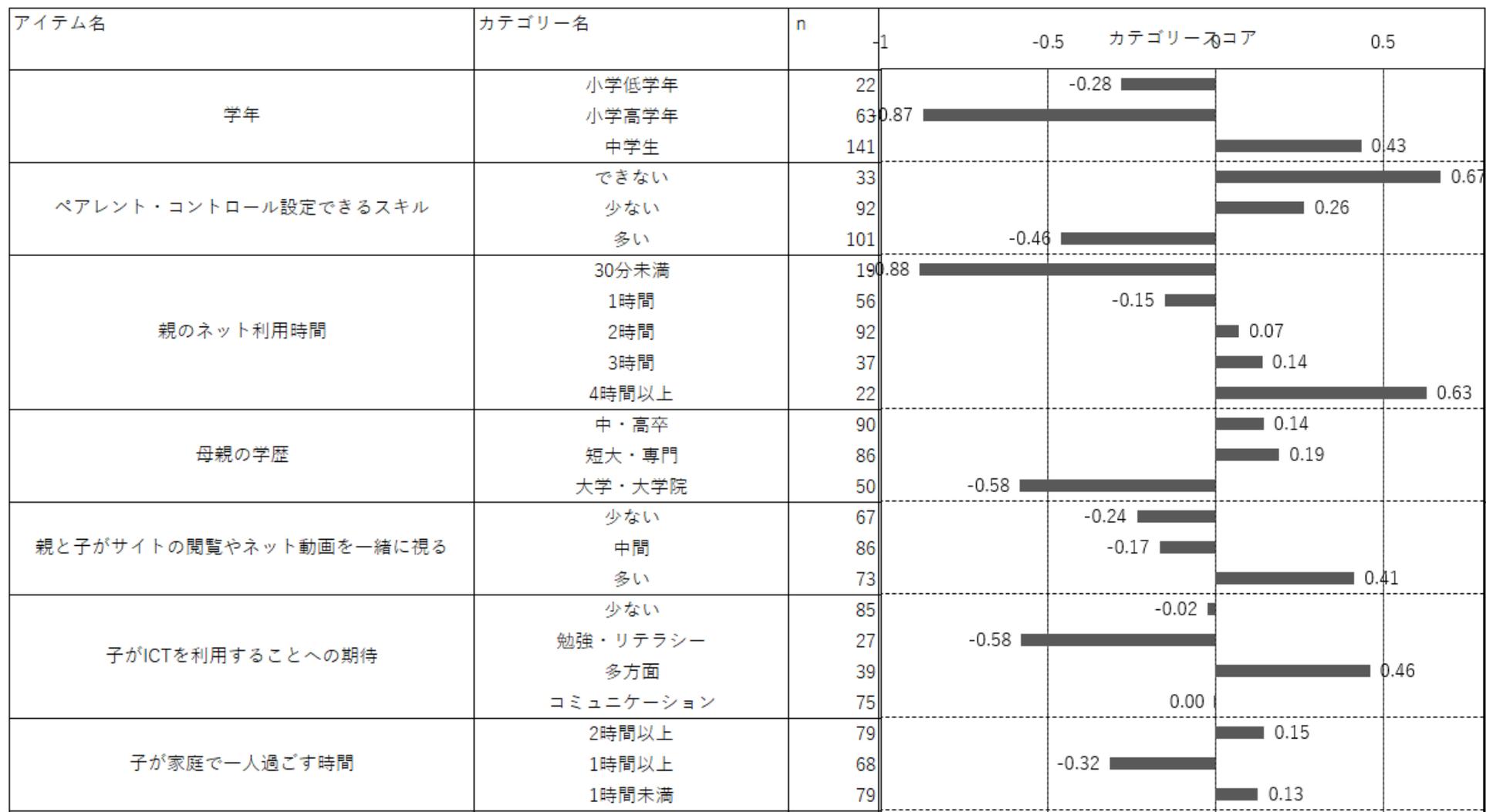
▲ 4群：未設定低利用    ▲ 2群：設定低利用    ▲ 1群：設定高利用  
 ▲ 3群：未設定高利用

アイテム名	1軸				2軸				3軸			
	レンジ		偏相関係数		レンジ		偏相関係数		レンジ		偏相関係数	
学年	1.31	2位	0.34	1位	0.51	10位	0.06	10位	1.73	1位	0.16	1位
ペアレント・コントロール設定で きるスキル	1.13	3位	0.27	2位	1.45	2位	0.18	1位	0.69	7位	0.08	7位
親のネット利用時間	1.51	1位	0.21	3位	1.57	1位	0.13	5位	0.95	4位	0.08	8位
母親の学歴	0.77	5位	0.19	4位	0.86	7位	0.13	6位	0.60	8位	0.07	9位
親と子がサイトの閲覧やネット動 画と一緒に見る	0.65	7位	0.18	5位	0.65	9位	0.10	9位	0.74	6位	0.10	5位
子がICTを利用することへの期待	1.04	4位	0.18	6位	1.21	3位	0.16	2位	1.06	3位	0.12	3位
子が家庭で一人過ごす時間	0.46	9位	0.13	7位	0.71	8位	0.11	8位	0.27	11位	0.03	11位
子がICTを利用することへの心配 事	0.51	8位	0.13	8位	1.19	4位	0.16	3位	0.80	5位	0.10	4位
母親の年齢	0.66	6位	0.12	9位	0.95	5位	0.13	7位	1.49	2位	0.15	2位
親と子が一緒にいる時間	0.38	10位	0.10	10位	0.88	6位	0.16	4位	0.49	10位	0.06	10位
性別	0.13	11位	0.04	11位	0.27	11位	0.05	11位	0.56	9位	0.09	6位

**未設定・高利用層・・・中学生・親がペアレンタルコントロールを設定するスキルがない  
・親のネット利用時間が長い・親の学歴が低い**

2群 設定：低利用

3群 未設定：高利用



2群 設定：低利用

3群 未設定：高利用

子がICTを利用することへの心配事	多方面	47	-0.21	
	少ない	39	-0.31	
	健康	95		0.13
	情報	45		0.21
母親の年齢	30代以下	58		0.22
	40代前半	80	-0.05	
	40代後半	61		0.05
	50代以上	27	-0.44	
親と子が一緒にいる時間	5時間以上	44	-0.21	
	2時間以上	99		0.09
	1時間以上	52		0.15
	1時間未満	31	-0.23	
性別	男子	110	-0.07	
	女子	116		0.06

設定・高利用層・親がペアレンタルコントロールを設定するスキルがある・  
 子がICTを利用することへの期待が多方面・子がICTを利用し情報に関する不安が高い

4群 未設定：低利用

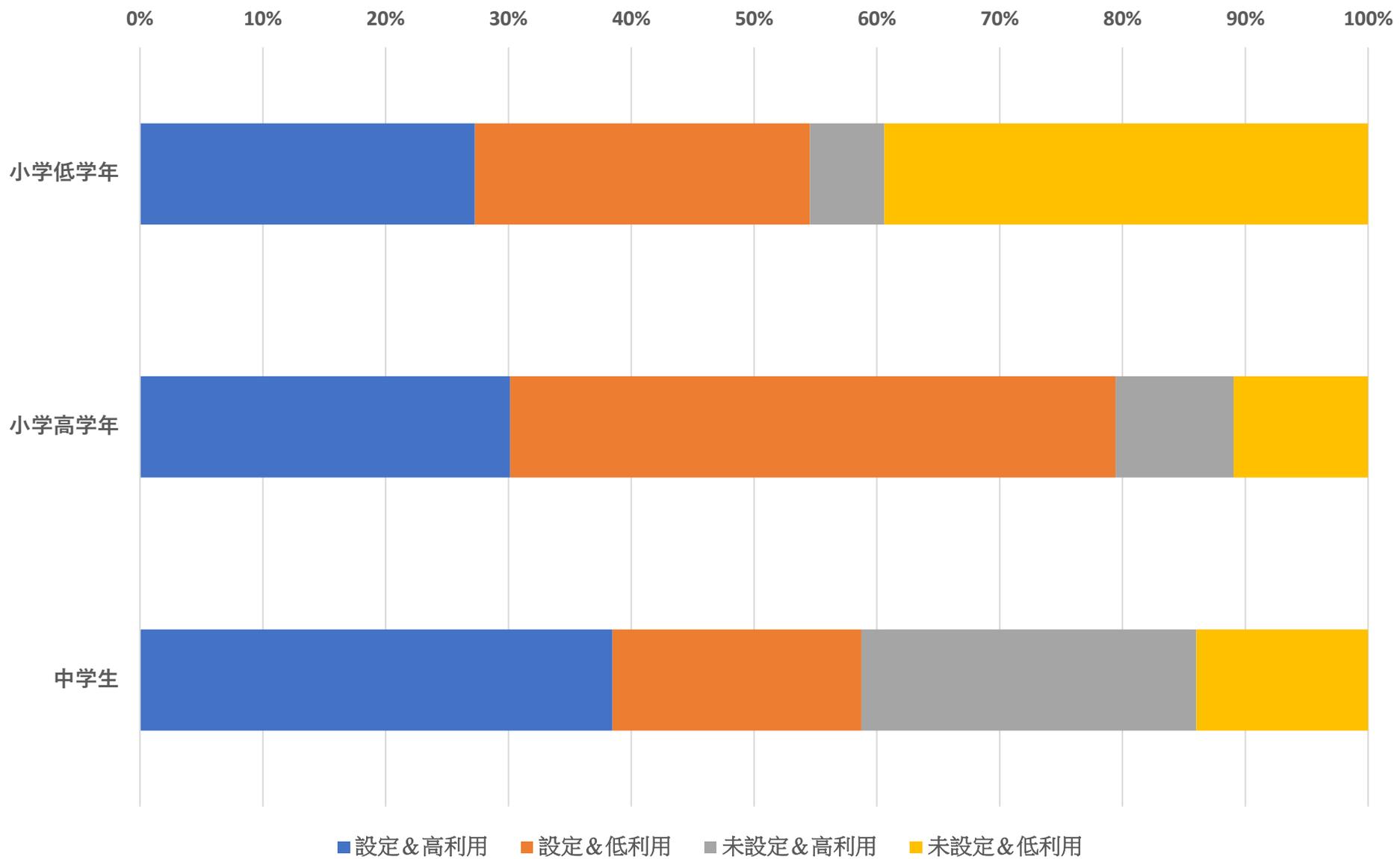
1群 設定：高利用

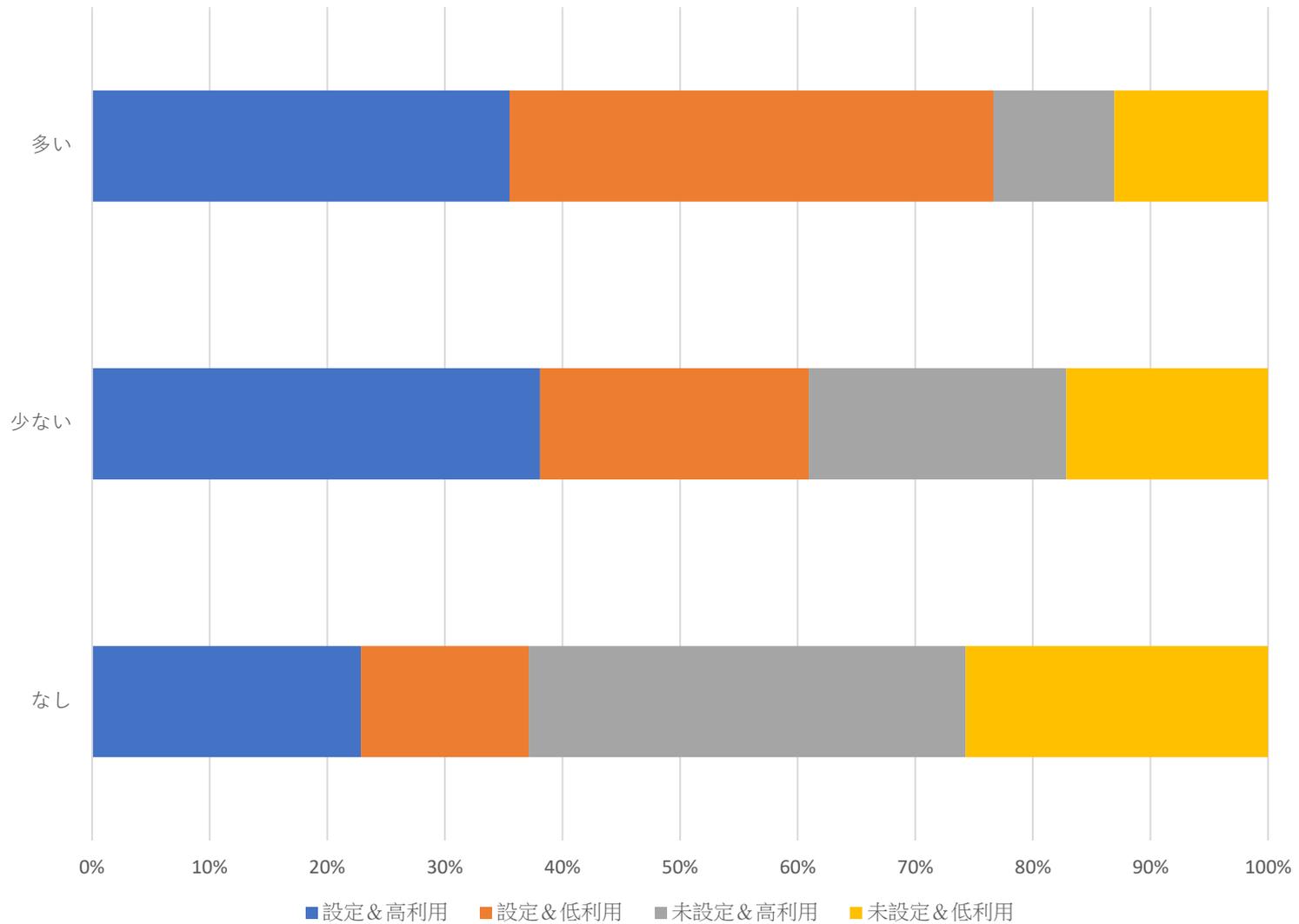
アイテム名	カテゴリー名	n	カテゴリースコア			
			-1.5	-1	0.5	1
学年	小学低学年	22			-0.40	
	小学高学年	63			-0.11	
	中学生	141			0.11	
①ペアレント・コントロール設定できるスキル	できない	33	-1.13			
	少ない	92			0.32	
	多い	101			0.08	
親のネット利用時間	30分未満	19		-0.82		
	1時間	56			-0.13	
	2時間	92			0.11	
	3時間	37			-0.10	
	4時間以上	22			0.75	
母親の学歴	中・高卒	90			-0.16	
	短大・専門	86			-0.21	
	大学・大学院	50			0.66	
親と子がサイトの閲覧やネット動画を一緒に見る	少ない	67			0.39	
	中間	86			-0.09	
	多い	73			-0.25	
② 子がICTを利用することへの期待	少ない	85			-0.31	
	勉強・リテラシー	27		-0.77		
	多方面	39			0.44	
	コミュニケーション	75			0.40	
子が家庭で一人過ごす時間	2時間以上	79			0.10	
	1時間以上	68			-0.43	
	1時間未満	79			0.28	

4群 未設定：低利用

1群 設定：高利用

③ 子がICTを利用することへの心配事	多方面	47			-0.14	
	少ない	39			-0.36	
	健康	95			-0.18	
	情報	45				0.83
母親の年齢	30代以下	58				0.62
	40代前半	80			-0.14	
	40代後半	61			-0.33	
	50代以上	27			-0.16	
親と子が一緒にいる時間	5時間以上	44			-0.50	
	2時間以上	99				0.38
	1時間以上	52			-0.47	
	1時間未満	31				0.29
性別	男子	110				0.14
	女子	116			-0.13	





		毎日のスマホの利用時間（学習以外）	
		2時間以上	2時間未満
ペアレンタル・ コントロール	設定	設定・高利用	設定・低利用
		<b>設定スキルが高い</b> ICT利用への期待が多方面 情報に対する不安が大きい	<b>小学生</b> <b>設定スキルが高い</b> 親のネット利用が短い
	未設定	未設定・高利用	未設定・低利用
		<b>中学生</b> <b>設定スキルが低い</b> 親のネット利用が長い	<b>設定スキルが低い</b> ICT利用への期待が低い ICT利用への不安が少ない

- ◆自由で独立した立場から、モバイルICTがもたらす「光」と「影」の両面を広く解明するために2004年に設立
- ◆モバイル・コミュニケーションの現在および将来への社会・文化的影響を研究・分析して成果を発信

【主な研究テーマ】

経年変化を把握するため2010年から毎年実施しているモバイル動向調査(基礎調査)に加え、時流に合わせた個別調査を実施

光の伸張

モバイル動向(基礎調査)

<経年変化:2010年~>

子どものICT

シニアのICT

ニューノーマル

健康

防災・減災のICT

スマホ利用者意識調査

情報発信

影の縮小

【研究成果の発信】

<モバイル社会白書2022>



(書籍・電子書籍)

<モバイル社会研究所HP>

<https://www.moba-ken.jp>

連携

連携

(レポート発表)

<各種学会発表>

メディア掲載・データ引用・意見交換会等